## 貸 借 対 照 表 <sup>平成 31年 3月 31日 現在</sup>

株式会社ジェイアール貨物・信州ロジスティクス

(単位:円)

資産の部			負債の部		
科目		金額	科目		金 額
【流動資産】	[	172, 340, 148	【流動負債】		56, 138, 895
現金		313, 194	買掛金		11, 289, 265
預金		102, 946, 322	未払費用		18, 732, 924
受取手形		3, 001, 449	未払金		3, 274, 731
電子記録債権		3, 214, 718	未払消費税等		4, 855, 500
売掛金		9, 133, 957	預り金		751, 058
営業未収入金		48, 196, 239	未払法人税等		1, 807, 800
商品		1, 779, 993	賞与引当金		15, 427, 617
貯蔵品		2, 225, 523	【固定負債】		13, 093, 658 <b>]</b>
前払費用		1, 474, 396	退職給付引当金		4, 255, 200
立替金		54, 357	役員退職慰労引当金		8, 838, 458
【固定資産】	[	8, 975, 900 <b>]</b>	負債の部合計		69, 232, 553
(有形固定資産)	(	2, 528, 016)			
建物		585, 415			
建物附属設備		3	純資産の部		
構築物		419, 505	科 目		金 額
機械及び装置		2	【株主資本】		112, 083, 495
車両運搬具		1, 520, 382	【資本金】		10, 000, 000
工具器具及び備品		2, 709	【資本剰余金】		4, 000, 000 <b>]</b>
(無形固定資産)	(	485, 822)	資本準備金	_	4, 000, 000
電話加入権		485, 822	【利益剰余金】		98, 083, 495 <b>]</b>
(投資その他の資産)	(	5, 962, 062)	利益準備金		1, 706, 000
その他投資		27, 060	(その他利益剰余金)	(	96, 377, 495)
差入保証金		128, 000	別途積立金		47, 000, 000
繰延税金資産		5, 807, 002	繰越利益剰余金		49, 377, 495
			純資産の部合計		112, 083, 495
資産の部合計		181, 316, 048	負債・純資産の部合計		181, 316, 048

## 個 別 注 記 表

自 平成 30 年 4月 1日 至 平成 31 年 3月 31 日

株式会社 ジェイアール貨物・信州ロジスティクス

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品及び商品・・・移動平均法による原価法

原 材 料・・・最終仕入原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・平成19年3月31日までに取得したもの

法人税法の規定による旧定率法。

ただし建物については法人税法に規定する旧定額法。

平成19年4月1日以降に取得したもの

法人税法に規定する定率法。ただし、建物については法人税法に規定す

る定額法。

無形固定資産・・・法人税法の規定による定額法

(3)引当金の計上方法

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。また、それに かかる社会保険料の会社負担額を含めて計上している。

## 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく当期末自己都合退職要支給額から 中小企業退職金共済からの支給相当額を控除し、新会計基準(簡便法)により計上してい る。

## 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給見込額を計上している。

(4)消費税の会計処理

税抜方式で計上している。

(5)税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用している。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数

20,000 株

3. 当期純利益金額

10,255,827 円